夕刊

磐城新聞

十月七日發行

定價 一ヶ月金六十五錢（郵稅共 金九十五錢）
廣告料 五號十二字詰一行金六拾錢（場所指定一行金九拾錢）
發行所 磐城新聞社
（日曜祭日翌日休刊）
振替東京一〇六五五八番

天氣豫報
小名濱測候所觀測

今晚 南の風晴一時曇
明日 北から南の風晴時々曇

秋の花

晋馬實藏

『君は誰らと心易しくしてゐるか』との問に、私が『縁に隨つては誰とでも交遊してゐますが、人には一切逢はぬ主義にしてゐるのですが』と云へば

『それはおもしろい』

と心から愉快げに笑はれた。それに

『君は思つてゐたより若かつたね』

と云はれたが、それから既に

○…十年に近く、私は上にも鬢髮漸く霜を置きはじめてゐるのである。

時雨が過ぎてまつ白い茶の花がさけば、草山に相倚つた塋塔をしのぶ。秋のたぶい日ざしの中で咲いたと思ふと早や散つてゐる。寂しく清い茶の花がさながらに表現してゐるのは草山の學風なのである。元政上人は

『三界は吾家なり、四姓は吾子なり、上に君長なく、下に臣民なき所以なり』

と嘯いたが、指導すべきものが指導され曲學阿世、提灯を持つて尾を振る今の宗教家の醜態を、上人若し世にましまさば、何と呵嘖されるであらうか。

『あはれその小島のあまに身をかへて

○…浦の　とまやの月を眺めん』

と詠つた宜翁の氣持も、やはり茶の花の寂しさであるとうせがうした寂寥感は、大陸進出のためには障得となるもの〻一でしかあるまいが、しかも持つて生れた民族の宿命は、頓にもなるものではあるまい。

龍膽の花のふかい藍は、秋の空の色と同じだ。否、秋の、たつ野に山に點綴したものが、龍膽の花なのだ。理智聰明凡をそうしたもの〻現したやうな、この花の寂しさが思はすものは本妙日臨律師の上である。彼師はあれだけ智解學解をおし包んで、いや弊履のやうにさへ打ち捨て〻『佛法の大海は

○…信を以て能入とす』とばかりに、唯唱題信心の一行をのみ勵まれたその信仰態度の純粹なる近世稀に見る所と云へやう。

宗門の表な世の官僧に任せ、自らは表具の下張りを以て足れりとし、かつては飯高檀林の求にも、八幡山玉蓮寺の請にも行かず、ひたすらに山棲守眞、自行にのみ沒頭してゐた律師が、波木井の醍醐園に移つて三年目、即ち文政六年五月求に應じて水戸檀林に下るといふ。その心的推移の跡こそは、味へば味ふ程に意義ふかいものがあるのである

彼岸（悼佐川義姉）（二）

高久晩霞

○庭樹々の繁るも見らく淋しもよ命しげれよと言ひ來し思へば（名ばしけ子）

○永き年を宮仕へせる姉逝きてたふときお菓子食うべ得ずなりぬ

○やまふ人が常好みし妃殿下が宣りて折らしし まくら邊の薔薇

○咲きさかる御殿の園ゆ分ち來て義姉を訪へるか これの大薔薇

○御殿よりの朝な夕なの御訊ねを畏こみ涙すわれ等家の子も

唁近藤君喪北堂

珠崖 小野務平

貞名淑徳萬人推
鳳子龍孫會聞馳
八十八年歸昨夢
乘雲去度一絹悲

その日

10月8日 ―― △岩倉右大臣を歐米へ派遣す（明治四）△拷問を停む（明治一二）△下田歌子女史薨ず（昭和一二）△正定城陷落（同）

10月9日 ―― △新田義貞北國を經略す（延元元）△東京に中學校を設く（明治三）△沙河の合戰（同三七）

○

新月が菊のにほひに受胎して、めつきり霜が光る十月

岩井溜

講談 振袖横町（ふりそでよこちやう）(49)

須藤鐘一

荻原萬象畫

混亂（二）

中坊平九郎の道場！弟子の梅吉と二人切りである。

僅かな弟子の稽古も終つた後、梅吉は何處かへ出て行つた。

平九郎はその行先きを訊ねもしなかつた。

寂然として居間にて、書見をしてゐた折、訪づれて來た一人の武士、これこそ井伊掃部頭の臣、河内右門。

『ようこそ御入來！梅吉は折惡しく不在、何のおもてなしも出來ませぬが……』

『いや、お構ひ下さるな。』

『何か急用でも……』

『急用と申すほどではござらぬが、殿の仰せには、貴殿の如き有材の人を、何時まで街頭にうづもらして置くは天下の損失、是非とも御出馬を……との旨をお傳へまでの使者』

『重ね／＼の御厚情を辱なうし平九郎感泣の外はございませぬ』

『然らば殿の仰せの如く御仕官下されませうか？』

『其の儀暫時お待ち下され度く貴殿よりよしなにお願ひ申し上げ下さいますやう……』

『食祿に御不足でも！』

『いや左樣な儀ではござらぬ』

『殿が御氣召しませぬか？』

『以ての外でござる。今は徳川家の大黒柱の井伊殿、氣に入るの入らぬのなどと申すのではござらぬ、存ずる旨がござつてのう……』

『存ずる旨……？存ずる旨？その所存は？……』

平九郎は、掃部頭の意中は知つてゐた。

將軍家の寵をほしいまゝにしてゐる柳澤美濃守、また、その上に天下の政道を左右せんとする野望を抱き、以の周到、用意の許の窺…暴て、弛緩し、政道を立直さうとする信念！

中坊平九郎とて、それに就いては異存はなかつた。

然し、平九郎としては同じく身を委すならば、水戸家に行き度いのであつた。

今は隱居したが、先の副將軍、水戸光圀公の仁德に全幅の信頼を傾けてゐる彼であつた。

水戸公も柳澤美濃守の陰謀を發かうとしてゐる。

目的が同じなら、井伊家よりは水戸家……。それが平九郎の望なのであつた。

人一倍柳澤美濃守を憎み敵意を感じて、積極的にも當つて行かうとする平九郎か、美濃守とは闘爭的な、對立的な立場にある井伊掃部頭への仕官を存する旨がある仕官の儀は、暫時お待ち下されと云つたのは、かうした理由であつたのだ！

河内右門としては、浪人者が仕官を成したく、東西に奔走してゐても、なか／＼思ふ樣にはならぬのに、祿高三百石を以て徳川譜代の然かも隱然たる勢力のある井伊家―その殿直々の御言葉にも拘らず―存ずる旨があり、仕官の儀暫時御猶豫下さいと辭退する平九郎の眞意の程を捕捉し得ないのであつた。

その時、台所口で人の氣配がした。

襖の外にて

『唯今戻りました。』

との梅吉の挨拶、重ねて

『御來客さまでございますか！？』

『井伊家の河内殿なや、何へ參つた。用談も大体濟んだ、これへ入れ何ぞ耳よりなことでもあつたのか』

『はつ、彼の淺草諏訪町の浪人荒濟闘藏が儀につきまして、ちと先生のお耳に入れ度き儀あり、急ぎ立歸りました……』

平病院（平市元共濟病院跡）（電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
內科・小兒科 院長 鈴木定藏 副院長 土井利明
內臓外科・一般外科・皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科・物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

秋 十月新譜レコードだより
洋樂ハ
ビクター 交響曲五番ベートウエン 一五、四〇
ウエバーアルバム 五、五〇
コロムビア 想ひ出のダンスアルバム 九、九〇
軍隊交響曲ハイドン 一一、五九
流行歌デハ
コロムビア 純情二重奏 霧島
ビクター 馬と兵隊 楠木
ポリドール 築地明石町 東海林
ラヂオはビクター コロムビア
金光堂時計店 電話一九五

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
秤ノ取緒 垂糸・錘 緒替シマス。
關内藥局 電話四〇番

お醤油は……ヤマフ印
味噌 醤油 たひら正宗 鰹節 食品料
塩屋 山崎合名會社 福島縣平市 電話（營業部一〇番 本店二七番）
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

稻荷丸 皇漢ホルモン藥
キキメ
◆腹痛……には三粒デキキマス
◆胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキ〻マス
◆小兒の諸病……一日三回のませて見れば靈妙な作用で健康体となる
◆心臓病……少しの運動にもイキ切れドウキの高い方御實驗下さい
◆自動車醉……ニハ乘車前十分位ニ三粒服用セバヨイマセン
◆肺炎……一粒腹中に入れば心臓を強め精力活力を増加す
定價 四十五粒―五十錢 百粒―壹圓 二百七拾粒―貳圓五十錢 五百五拾粒―五圓
本舗 イナリ丸 金子製藥所 茨城縣笠間町（稻荷神社前）（有名藥局にあり）
―代理店― 平市古鍛冶町一〇（縣社下） 阿康藥局 電話四十四番 振替東京三〇〇六五番

移轉廣告
今般左記へ新築移轉致候間御通知申上候
昭和十四年四月
平市南町十四番地（警察署通り角）（舊診療所 平市六丁目）
外科一般 內臓外科 性病科 肛門病科
木村外科醫院 木村淳 電話三〇九話
◎入院應需

精神病科 腦脊髓病科 神經病科
內務省指定 郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
福島縣立代用精神病院 郡山腦病院
郡山市外大槻村針生 電話九二五番
院長 醫學士 金森五郎
入院隨時

清涼の――小瀧は招く
一日の清遊には……どうぞ小瀧へ！
お迎へお送りに輕快な馬車の用意があります
鐵道指定旅館 割烹 小瀧 電話小名濱一〇三

日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社重油特約店
株式會社 關彰商店平支店 福島縣平市一丁目（電話六十一番）
本店 茨城縣下館町 電話五五、三三九番
支店 茨城縣土浦町田宿 電話六五三番 茨城縣久慈町 電話一三七番 茨城縣多賀郡關本驛前 電大津一四七番 福島縣四倉驛前 電平潟五四番 福島縣小名濱町 電話四八番
油槽所（常磐線泉驛前）
海岸給油所（大津港、平潟港、江名港）
ガソリン給油所（土浦町新國道日本石油給油所 電話八二四番）

これは便利！
△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけておくだけで洗へる
㊮マルミ粉末石鹼
製造元 平市材木町一二

たひらみやげ
御家庭の皆樣が、御茶の友として急度御氣に召す米屋の
風味豊なキントン ツブシ 最中
平市停車場通り 最中專門店米屋

強い 自轉車とリヤカー
フタバ商會 新川町郵便局向

實株は買ツテ御手元へ
必ヅ儲カル優良株
投資指針
●目下投資時代
平市四丁目三十三 富岡株式店 電話一九一

旅舍 大幸館
東京上野驛前（下谷郵便局橫通角） 電話下谷(83)六七七番
私は平市出身ですから特に郷里の皆樣方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄

愛婦國防大同團結か
統合整理問題中央で論議さる
市內會員三千五百餘名への響き

銃後諸團体の活動何れ感激的ならざるは無い中にも、多忙な家事を廢して應召將兵の壯行 遺家族の賑恤救濟その他、寧日無い婦人團体の甲斐〳〵しい努力は今事變下に於し最も眞劍に働き出された非常時風景であり、終始倦まさるその健鬪振りは刻下の長期建設に一段の心强さを感ぜしめてゐるが、旣設の愛國婦人會と時局團体とも云ふべき國防婦人會との併立は其の趣旨目的を同じうし、活動が常に同軌に置かれてある爲め會員の募集その他事業の擴張に就ては略ね同一人を對象とする結果、時局柄義務、使命を有つ團体作ら双方への加入に對しては零碎なる負擔は第二とするも些か躊躇する向が多く平市に於ても識者間に左右の論議が行はれ、たゞ事業の性質上その表面化を見なかつたものであるが、最近中央に於ける精動懇談會を中心として目下産業報國聯盟で協議中の『類似團体の協力』問題もその促進に拍車をかける事になり銃後婦人運動に極めて大きな問題を投げてゐる前記兩會の發展的解消又は統合整理も必至と觀らるるに至つたので同一人にして双方に加はつてゐる向か少くないが愛國に二千人國防に千五百人の會員を有する平市の將來に及ぼす影響は蓋し大きいものがあらうと觀られる

增收實に一萬石
市郡下の麥作良好

今年の米作が平市一割一分六厘、郡部七分五厘の增收で合計三十萬石を突破する見込みである旨旣報の如くであるが麥作に於ても此程發表された縣當局の收穫豫收によると次の如く市部二百三石、郡部九千百三石の增加を示し戰時下の豐作に拍車してゐる

(郡部)作付二千七百八十四町步、收穫五萬八千九十石、價格八十九萬三千六百九十八圓

(市部)七十九町二反步、千六百五十五石、一萬七千二百二十四圓

豚コレラ注射 平、四倉兩署で左記日割により豚コレラ豫防注射を執行する

△五、六、七日(平、四倉、草野、磐崎)△八、九、十一日(好間、大浦、神谷、湯本)△十二、十三日(高久、飯野)

幹旋を前にして 勞務動員計畫協議
紹介所方部別に開

平職業紹介所では政府が今年七月、銃後産業を對象として樹立した本年度勞務動員計畫の目的遂行のため左記日割により市町村係員並に地元聯絡委員との打合會を開いて趣旨の徹底をはかり、これによつて本格的幹旋に乘り出すこととなつた(時間は各所とも午前十時)

十月十一日 平、內郷、湯本、磐崎、好間、赤井、上下小川、大野、大浦、四倉、草野、神谷、夏井、高久、豊間、飯野、川前(平市會議事堂)△十二日 小名濱、江名、鹿島、玉川、泉、渡邊(小名濱町役場)△十三日 植田、勿來、川部、山田、錦(植田町役場)△十四日 上遠野、入遠野、田人組合(上遠野小學校)△十六日 永戶箕輪組合、澤渡三阪組合(永戶村箕輪村組合役場)

求人幹旋も愈よ積極化

更に同所では前記動員計畫の實行に伴つて各職業紹介所との連絡も從來以上の緊密化をはかる一方毎月管內各町村役場に開設してゐる巡回相談所の活動も積極的に行ふこととし各地から大量求人があつた場合は所員がこの相談所を本陣として地元連絡委員と提携して希望者の狩出しに努め銃後產業の活動を側面から大いに援助することゝなつた

稻掛けご用心

地方の稻刈りは十日頃から始められるが農家では從來道路や河川堤防等にサギツチヨと稱する斜掛を設けて稻を乾燥してゐるがこれは道路妨害ばかりか河川維持上にも支障を來すので平土木監督所から管內市町村を通じ嚴重改善方を通知した

縣參事會員は?
十六日の選擧注視さる

改選第一次の臨時縣會は來る十六日招集開會議長、副議長、名譽職參事會員及び同補充員、都市計劃地方委員會委員の選擧が行はれるので定員十名の參事會員が草野、小野、關內、蓬沼の古剛四名と木村、赤津、坂本の新銳三名の上にどう振り當てられるかは早くも一部の興味を唆つてゐる。由來參事會員は府縣會の權限に屬する事件にして其の委任を受けたるものを議決する事以下七項目に涉つて議決の權限を有するもので隔年之を選擧する規定であるが任期四年中に於て全員が之の榮譽に均霑出來る樣一年交代の和やかな不文律が出來て居て、今回も恐らく之の慣行によるものと觀られ問題は政民の割り當て數であるが、互格に近い兩黨の現有勢力から之亦殆ど同數に振り當てらるゝものと豫想される

佑賢で寄附

市內磐城佑賢學舍職員生徒一同で十一圓五錢を醵出、市銃後奉公會へ寄附

銃後强化—週間あすの行事
日常も遺家族を援護

去る三日からの銃後强化週間はいまゝでにない各種の企てを以て愈よ明後九日で終る、軍人遺家族に對する勞力奉仕は農繁期に於ける奉仕のみに止まらずこの週間の活動を契機として日常家事萬般を手傳ふ方法が講ぜられ一層銃後陣の完璧を期することゝなつた

△八日(第六日)△獻穀(市民全般)正午接遇改善に關する實行(各業者)△遺家族招待慰安會(午後一時公會堂)△遺烈顯彰會展覽(學校)

同夜謎の事件二つ

平署躑躅の搜査 [旣報]神谷村產業組合の公金千三百圓の盜難事件のあつた夜、同村鎌田佐藤八百藏さん方が簞笥にしまつておいた六百圓記入の郵便貯金通帳一冊と印鑑が何者かに竊取され、二日二十二三位の青年にうち百三十圓を拂戾された事件あり、平署で六日この貯金通帳泥の容疑者を引致嚴重追究中である

千五百枚賣切れ
明演藝會盛況豫想さる

銃後々援强化週間中に於ける絢爛華麗な催しとして過般來各方面の人氣を呼んで居た平藝妓屋組合全紅裙の軍人遺家族慰問演藝大會は愈よ明八日に迫つたが純益を市の銃後奉公會に寄附すると云ふ催しの目的が少からず一般市民の共鳴をかひ千五百枚の前賣り券が殆ど賣り切れの好成績で、館を埋むる多數入場者に明日の盛況が豫想されてゐる

秋刀魚愈南下
値もグツと下る

秋刀魚漁は愈よ本格的漁期に入り脂の乘つた魚が漸次金華山沖に移動して來たので昨今値段もグツと下り地元では一尾五錢、平地方で賣られる廻りでも七、八錢位に下つたので漸く一般家庭の食膳に上る日も近づいた

忠靈塔資金募集協議

市では九日午後一時から市會議事堂に愛婦幹部を招き忠靈塔建設資金募集につき協議

青年音樂隊參加

平市聯合青年團ブラスバンドは來月三日郡山市公會堂で擧行される吹奏報國會本縣支部發會式に出席、大行進を行ふ

集會二つ

平市菓子製造組合創立總會を十日午後一時、石城醬油釀造業組合總會は十一日午後一時何れも公會堂

平稅務署員と稱し千五百圓の荒稼ぎ
永戶の阿部市信檢擧さる

永戶村大字下永井住所不定鑛山ブローカー詐欺前科一犯阿部市信(三七)は昨年十二月二十六日ころ山形縣最上郡瀨見溫泉屋小川德四郎方に投宿中『俺は福島縣平稅務署の製鬪事務係だ』と詐稱同郡金山町附近の杉澤鑛山四十萬坪(時價三萬圓)の賣却方を依賴されてゐる同郡及位村雜貨商岸甲助(四五)を騙し日產化學工業會社に賣却の幹旋すると岸から前後七回に亙つて千二百二十五圓を詐取、更に本年一月ころ鑛山所有の同溫泉場番頭石川寅治(三六)にこれも同じく賣却の幹旋するとて手附金として三百圓を詐取してゐた事發覺六日新庄署に檢擧された

陣中を聽く (478)
負傷した一年前を回顧して感慨無量
田町出身 內藏敏二君(通信)

朝夕めつきり寒さを覺ゆる季節となりました、長らく御無沙汰致しましたが皆樣ゝ相變らず元氣のことゝ安心致しました。小生もお陰樣で元氣で頑張つて居ります。本日恩ひがけず慰問袋を落手して仲々出るは〳〵漫才手品をやつて居るやうでした、御禮申上げます。彼女の履く樣な下駄をはいて齒ブラシ使つて口中さつぱり、手拭で顏を拭けば一寸內地の氣分にひたります。戰友が交代に下駄をはいて支那の大地を踏みしめて皆が『內地へ歸つた樣だ』と云つてゐる。今日は秋季皇靈祭で加給品に酒、紅白饅頭が支給され刺身で一盃やつて居ります。この二十日は臨時政府維新政府を統一した日で日章旗五色旗が飜つて日支親善を表現してゐます、今日は支那での第二回の皇靈祭なので午後から餘興の隱し藝がありました。其上吾らの警備地の市の日で山羊の頭を釜に叩き込んだスープ紙を秤で量つて賣る商人、鯛が附かぬ美味くないと云ふ品々、一錢でも二錢でも秤を使はぬと氣の濟まぬ支那人、その秤の皿がまた色々で大小と〳〵で中には瀨戶物のお盆あり面白いものです、當地は梨、林檎柿、葡萄と色々出ますが內地の美味とけ比較になりません。午前中は式が終えると皆で學校にバスケットボールをやりに面白い位愉快です。二十五日は丁度小生が昨年中支の攻略戰で負傷した日で感慨無量です。歐洲の情勢はどうなりました。ワルソー陷落して英佛軍はどの邊迄進擊するか、新聞、ラヂオは面白くなるでせう、日ソ停戰協定が成立した樣ですね、ニツポン號は紐育から南米上空を快翔してゐるでせう、成功させ度いものです。(九、二四)

あす磐女運動會

磐城高女の第二十六回陸上運動會は明八日の日曜をトし午前八時から同校庭に擧行するが毎回呼物の小學女子リレー等で賑ふだらう

警防團役員決る

五日福島で開かれた本縣警防協會評議員會で柴田平署長、關內平團長は官選理事、坂本植田團長は互選理事、青沼平市長は夫々顧問に選任された

頭が二つで足八本
これは珍〳〵豚の畸形兒

『豚のお化け』が生れた話——本郡湯本町寶海大原誠壽さん〃商店で飼つてゐる豚が五日夜にわか產氣づき生み落した可愛い仔豚九頭のうち毛色の變つたのが一頭ゐるのでよく〳〵見るとコレハ〳〵?一つの胴に頭が二つ、足八本しつぽ二本といふ正に豚のお化け 人間界でもこんな話しがあちらの國にあつたとかだがなにしろ豚界では珍妙なものなので附近では大騷ぎ、大原さんも特に目をかけて丈夫に育つやう望んでゐたが惜しいことに存世僅か一日晚きりで翌六日朝コロリと死んでしまつた

農事實組長會議

市農事實行組合長會議を十一日午後一時から市會議事堂に開き肥料配給、小麥增殖につき協議

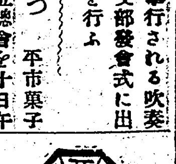
平市慶弔錄

△出生 五丁目七佐々木熊次氏六女美代子さん

御誂ひも既製品も
髙島屋洋服店

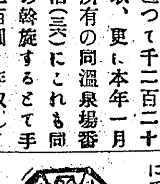
八日【小名濱御殿所觀測】 滿潮 前零、〇〇 後一二、三〇 干潮 前五、〇〇 後六、二〇

九日 滿潮 後一二、四五 干潮 前六、〇五 後六、五五



舊八月二十六日 日曜 新十月八日 戊寅 先負 執 星宿

▲一白 他人の言を妄信するときは意外の失敗あり▲二黑 目上の者と意見の合はざる事の生じ易き日▲三碧 誠意事に當らば意外の援助を得てよろこびある日▲四綠 運氣開發に向ふべき日徐ろに行動するが吉▲五黃 目前の感情にかられて衝突し易し注意の日▲六白 引込み思案をせず秩じよ正しく進むに利あり▲七赤 身の分限を守り進退時を以てすれば吉を得▲八白 一小事の爲に商路を誤る勿れ進みて吉し▲九紫 悲運も志一つにて一轉して吉に向ふべき日



舊八月二十七日 月曜 新十月九日 己卯 佛滅 執 張宿

▲一白 少し宛は吉き方に向けども無理は通らぬ日▲二黑 口さへつゝしめば上下和合何事も張合よく運ぶ▲三碧 うきくもの樣に落付き定かならざる浮運の日▲四綠 望み大に過ぐればまとまり付かず和合が肝心▲五黃 結算を見れば思ふたよりも得る所の多き日▲六白 質素にし且つ萬事手控へして堅く守るべし▲七赤 能く能く注意して進まざれば暗礁に當る日▲八白 仕入れは注意すべきも他の事は多く通達す▲九紫 迷ふことなく所信に向つて徐々に進むべし

電話開通
今回平局電話「四六九」番を開設致しました
何卒御利用願ひます
十月七日
石炭採掘販賣 煉炭製造販賣 橋本善平商店
平出張所 平市田町銀座通

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下電六七四

當る二十九日開店
とんかつ專門の店
お待たせ致しました、どうぞ一層の御ひいきで御引立をお願ひ致します
平市仲田町(電話四六五)
かの家

平市田町(電話五三一番)
高久病院
醫學士 髙久忠
新潟醫學士 赤羽濟
藥劑士 佐竹雄
內科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
(看護婦至急募集)

新古時計高價買入
時計メガネ、
平三町目 ネモトへ

加奈陀系銀狐、純血エゾ狸
東北系多產種狸、フイツチ日本テン
大型種兎アンゴラ兎、雉子家禽各種
平產業養狸組合事務所
乾產業會社畜產部
國策アンゴラ兎採毛協會
福島縣磐城種畜場
內郷村堀(平市外)
出張所 平驛前 電六四八番
分讓所 東京市淀橋區下落合

藥品榮養劑 飼料各種
◇北里研究所製ジステンパー豫防液
◇東亞製藥所製綜合ビタミン劑
◇ヴイベリン末(動物わかもとの稱あり)
◇フイツシミール榮養魚粉
病理研究、診療 榮養劑の配劑 飼育指導の需に應
擔任 獸醫師 技師

自の魂
淋病、婦人病
根治療法
平市研町(公園下)

高周波 HS線
樂生堂電療院
從來の療法で根治せぬ方は、先ずHS線の責任管治療には如何なるものか御相談下さい